

## 令和7年度 第4回 伎倍小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月17日（火） 14時から16時まで
- 2 開催場所 伎倍小学校 会議室
- 3 出席委員 木俣保広、飯田勤、日置芳美、竹内真哉、松嶋のぶこ、木俣愛佳  
牧野絵里子、江刺香織
- 4 欠席委員 鈴木健太郎、小畑淑子
- 5 学 校 高木理恵（校長）、村田昌士（教頭）、常名瑞穂（教務）、  
堀内育枝（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 堀内育枝

### 8 議長の選出

木俣会長から、議長について木俣愛佳委員が指名され、議事が進行された。

### 9 協議事項

- (1) 学校評価について（「学校いじめ防止基本方針」に基づく状況含む）
- (2) 令和8年度学校経営方針について
- (3) 令和8年度学校支援ボランティアについて
- (4) 学校運営協議会の自己評価について

### 10 会議記録

教頭から、10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 学校評価について（「学校いじめ防止基本方針」に基づく状況含む）

教務より資料に基づき、学校評価アンケートの結果が報告された。続いて、いじめ防止への取り組みについても報告された。

#### 【関連議論】

- 意見1（松嶋委員）：「命について考える日」が年に1回なのはなぜか。月1回のアンケートと連動させるなど、頻度を増やすことはできないか。
- 回答（校長）：「命について考える日」は浜松市全体で設定された特別な日。命に関する教育は、週1回の道徳の授業などを通じて常時、様々な場面で取り上げている。
- 意見2（松嶋委員）：アンケートはいじめられている本人からの申告か、それとも周囲からの情報も含まれるか。
- 回答（教頭）：本人・周囲全ての申告を受け止める。アンケートには周囲の状況を問う設問もある。そのような回答があった場合は、教員が個別に聞き取りを行っている。
- 補足（校長）：浜松市ではタブレットを使ったアンケートも年に2回実施している。今後とも他人の目を気にせず答えられる環境を整備し、多角的な情報収集に努める。
- 意見3（松嶋委員）：「いじめ」の定義は、何かをされた本人が「嫌だ」と思った時点か。子供が家で学校に直接訴えるのをためらう状況がある。
- 回答（教頭）：家庭で異変を感じた場合は学校へ知らせてほしい。保護者と相談しながら本人から話を聞き、明るく楽しい学校生活を送れるよう連携したい。

#### (2) 令和8年度学校経営方針について

校長より、次年度（2026年度）の学校経営方針が説明された。

#### 【関連議論】

- 意見1（飯田委員）：中学校のグランドデザインに新たに盛り込まれた「幸せ3か条」は何を指すのか不明確。
- 回答（校長）：中学校区で共通して取り組むべき事項を話し合った結果であり、紙面に集約するための包括的な表現である。
- 意見2（日置委員）：子供がすぐに諦めてしまう現状に対し、具体的な方法論を教える必要がある。また、一人一人が適切な目標設定をする」という方針は、教員が個別に進捗を確認する必要がある、負担が増大する可能性がある。この目標を達成するための具体的な行動計画を示すことが必要ではないか。
- 意見3（木俣委員）：学校の目標を家庭でどうフォローするかが重要であり、グランドデザインの家庭への浸透が課題である。目標を共有する仕組みや具体的な協力内容を伝える機会が必要だと考える。
- 意見4（江刺委員）：書き取りパスケットのような仕組みが、限界を子供に意識させてしまうのではないか。
- 意見5（木俣会長）：「伎倍っ子のくらし」「伎倍小スタンダード」についても別のところに説明があるのか教えてもらいたい。
- 回答（校長）：「伎倍っ子のくらし」は生活面での約束事で「伎倍小スタンダード」は学習習慣の約束事、全児童に配布され定期的に振り返りが行われている。（校長）

(3) 令和8年度学校支援ボランティアについて

応援隊コーディネーターより、今年度の活動振り返りと今後の計画が報告された。

【関連議論】

- 意見1（飯田委員）：登録者の内訳はどうなっているのか。
- 回答（竹内CD）：300名を超えるうち、40弱が地域の方である。
- 意見2（日置委員）：地域の方にもっと支援していただけるようにしていきたい。
- 回答（竹内CD）：今後、回覧板も活用し地域住民への周知を強化する。

(4) 学校運営協議会の自己評価について

【関連議論】

- 意見1（木俣会長）：来年度の目標は、大目標を「学校運営協議会の仕組みや役割についての理解・促進」とし、小目標を「着実な活動の実施と実情に即した支援」「地域住民がより参加しやすい手立ての立案や地域との協力関係の構築」としたらよい。

11 報告

教頭が夢育やらまいか事業関する支出報告をした。

12 連絡

(1) 任期と来年度の任用について

学校より、委員の任期が最長二期6年であるため、来年度、任期満了となる方の後任の検討を進めていく旨の話があった。

(2) 令和8年度 学校運営協議会について